

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成26年10月7日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	5号機	原子炉建屋天井クレーン点検における補巻きワイヤーロープ交換時、作業員が右手薬指をワイヤーロープと滑車の間にはさみ、指先を負傷した(右手薬指を挫傷・末節骨折)。業務車にて病院へ搬送、治療し帰宅(不欠)。【平成26年10月3日公表済み】 http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2014/pdf/26100301p.pdf	G III 以下
2	5号機	計装用空気圧縮機の予備機がない時期に1週間に1回の頻度で実施すべき、所内用空気圧縮機からのバックアップ弁作動試験の実施を1回失念していたことを確認した。当該事象の原因を調査。なお、当該作動試験結果に異常なし。	G III 以下
3	7号機	原子炉区域/タービン区域送風機(C)(非管理区域)電動機ケーシング内に工具(ラチェット)があることを確認した。当該送風機を停止し、当該工具を取り出し済み。当該事象の原因を調査。	G III 以下

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	燃料プール冷却浄化系の計器点検時、ライナードレン水位の検出配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	
2	5号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(D)の点検時、冷凍機油ポンプ端子箱より微量の空気漏れを確認した。当該端子箱を修理。	
3	5号機	計装用圧縮空気系圧縮機(B)空気冷却器のフローグラス(配管内の流れを確認するための窓)についてのフラッパーが脱落していることを確認した。当該フラッパーを点検・修理。	
4	6号機	企業事務所において、ケーブル保安用試験器の定期校正時、絶縁抵抗値が低下していることを確認した。当該試験器を点検・修理。	